

# 85th Business Report

## 第85期 中間株主通信 [令和7年4月1日～令和7年9月30日]

証券コード：1869

### 株主の皆様へ

株主の皆様には平素より格別のご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループの第85期中間連結会計期間（令和7年4月1日から令和7年9月30日まで）の営業の概況につきまして、ご報告させていただきます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、個人消費や設備投資といった内需を中心に底堅く推移しましたが、米国の関税政策による世界経済の減速リスクの高まり、食料品やエネルギー価格を中心とした物価の高騰や金融引き締め等による景気後退懸念など、依然として取り巻く環境は厳しく、先行きは不透明な状況が続いております。

建設業界においては、堅調な公共投資と共に、民間設備投資も持ち直しの動きがみられますが、建設コストの上昇による影響、担い手の確保や長時間労働の解消などへの対応が急務となっており、企業業績への好材料は限定的と言わざるを得ない状況にあります。

このような情勢下、当社グループは令和6年度から第19次経営計画をスタートさせ、4つの経営目標「信頼」「競争力」「実行力」「挑戦」を掲げ、「安全と技術の名工」「社員が誇れる企業」を目指し課題解決に取り組んでまいりました。

当中間連結会計期間の連結業績は、売上高は43,933百万円（前年同期比3,627百万円増加）となりました。利益におきましては、営業利益が2,671百万円（前年同期比49百万円減少）、経常利益は3,034百万円（前年同期比11百万円増加）で親会社株主に帰属する中間純利益は2,076百万円（前年同期比22百万円増加）となりました。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年11月



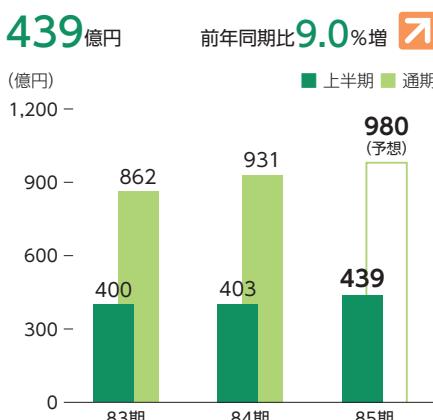
代表取締役社長  
松野 篤二

### 財務ハイライト

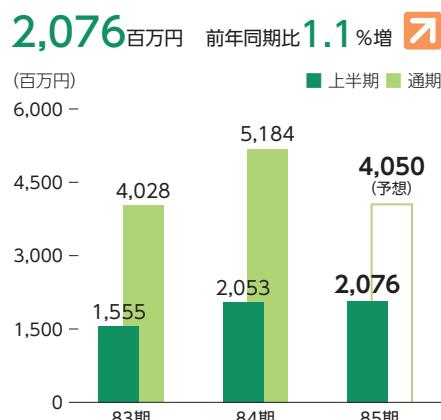
#### 受注高



#### 売上高



#### 親会社株主に帰属する中間純利益



## 部門別の概況

### 土木部門

受注高

**20,232**百万円 前年同期比 **4.5%減** ↘

売上高

**28,063**百万円 前年同期比 **3.5%減** ↘

#### 当期の主な完成工事



大野油坂道路新多母谷橋P1橋脚工事



沼津貨物駅新設に伴う貨物通路工事

### 建築部門

受注高

**10,385**百万円 前年同期比 **13.8%減** ↘

売上高

**15,262**百万円 前年同期比 **43.6%増** ↗

#### 当期の主な完成工事



公益社団法人 愛知県看護協会新研修会館新築工事



日産化学株式会社 第2分析棟建設計画

### ポイント

#### 受注高

- 土木部門・建築部門とも官公庁工事が増加しましたが、民間工事が減少したことにより、土木部門は、前年同期比961百万円（4.5%）減の20,232百万円、建築部門は、前年同期比1,663百万円（13.8%）減の10,385百万円となりました。

#### 売上高

- 土木部門は、官公庁工事の完成工事高の減少により、前年同期比1,023百万円（3.5%）減の28,063百万円となりました。一方で、建築部門は、民間工事の完成工事高の増加により、前年同期比4,637百万円（43.6%）増の15,262百万円となりました。

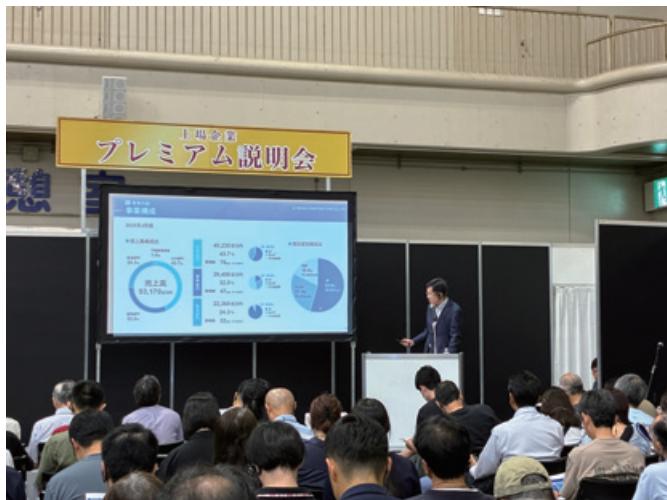
## トピックス

### IRイベントへ出展

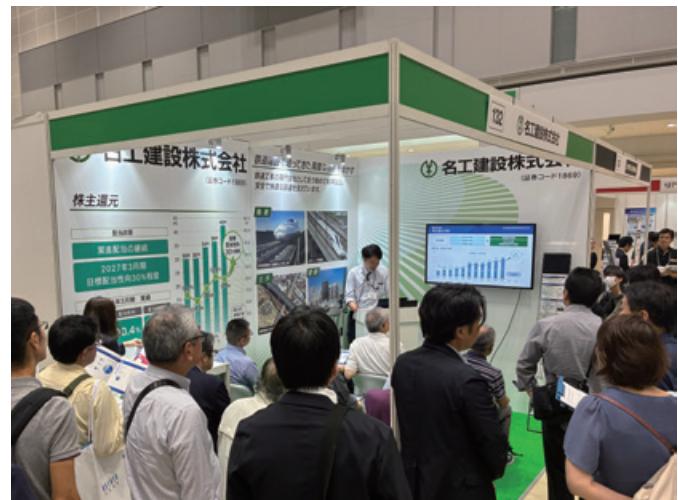
令和7年9月5日（金）～6日（土）に名古屋証券取引所主催で開催された「名証IRエキスポ2025」へ出展しました。特設ブースにてプレミアム説明会を初めて開催し、当社の事業内容や業績、成長戦略に向けた取り組み等を紹介しました。また、本イベントは今年で30回目の開催となり、当社は第1回目から30年連続で出展しております。

9月26日（金）～27日（土）には日本経済新聞社・日本取引所グループ主催の「日経・東証IRフェア2025」へも初出展し、首都圏の投資家の方々にも当社のPRを行いました。

今後も、株主の皆様のご期待に沿うべく積極的なIR活動を推進してまいります。



名証IRエキスポ



日経・東証IRフェア

### 総合技術研修センター建設の進捗について

愛知県春日井市にて建設中の当社研修施設「総合技術研修センター」の工事が着々と進んでいます。当施設は「国内最大級の木造研修施設」であり、教室や宿泊設備の入る建物のほか、実物大の構造物モックアップや線路などの屋外実習設備も一部姿を現し始めました。

また、新たな研修カリキュラムの策定など、ソフト面も並行して実施しており、令和8年4月の供用開始に向け、各部署が連携してプロジェクトに取り組んでおります。



実習棟



軌道実習設備

## 会社概要

商 号	名工建設株式会社
英 文 商 号	MEIKO CONSTRUCTION CO.,LTD.
設 立	昭和16年6月28日
資 本 金	15億9,450万円
従 業 員 数 ( 連 結 )	1,289名 (令和7年9月30日現在)
本 店 所 在 地	名古屋市中村区名駅一丁目1番4号 JRセントラルタワーズ34階
支 店	東京支店・静岡支店・甲府支店・名古屋支店・ 大阪支店・北陸支店

## 株主メモ

事 業 年 度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基 準 日	定時株主総会・期末配当 每年3月31日 中間配当 每年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〔郵便物送付先〕 〔電話照会先〕	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店お よび全国各支店で行っております。
公 告 の 方 法	電子公告の方法により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由により電 子公告をすることができない場合は、日本経済 新聞に掲載します。 電子公告掲載URL <a href="https://www.meikokensetsu.co.jp/ir/koukoku">https://www.meikokensetsu.co.jp/ir/koukoku</a>

## お知らせ

- ・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様  
は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお  
申出ください。
- ・未払配当金の支払について  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

## 取締役及び監査役 (令和7年9月30日現在)

代表取締役社長	松野 篤二
取 締 役	奥村 由政
取 締 役	落合 弘
取 締 役	高松 一郎
取 締 役	出口 彰
取 締 役	川越 正啓
取 締 役	村松 浩成
取 締 役	丹羽 慎治
取 締 役	前川 宏一
常 勤 監 査 役	堀場 太民夫
常 勤 監 査 役	松永 靖
監 査 役	山田 淳
監 査 役	市川 弥生次

## 株式の状況 (令和7年9月30日現在)

発行済株式の総数	株主総数	
27,060千株	2,097名	
大株主		
株主名	持株数 (単位:千株)	持株比率 (単位:%)
東海旅客鉄道株式会社	2,139	8.47
名工建設社員持株会	1,746	6.92
株式会社三菱UFJ銀行	1,200	4.75
株式会社北陸銀行	913	3.61
株式会社みずほ銀行	806	3.19
岡谷鋼機株式会社	684	2.71
野村證券株式会社	533	2.11
東鉄工業株式会社	524	2.07
日本生命保険相互会社	511	2.02
興和株式会社	500	1.98
東邦瓦斯株式会社	500	1.98

※自己株式 (1,816千株) を除く

## ホームページのご案内

ホームページにて当社の企業情報を随時公開しております。  
施工実績、技術紹介など各種情報のほか、IR情報のページ  
では決算短信などもご覧いただけます。

<https://www.meikokensetsu.co.jp/>

名工建設

検索

